

会 議 記 録					
会 議 の 名 称	決算特別委員会 総務文教分科会			会議場所 第3委員会室	
				担当職員 藤村	
日 時	平成25年8月26日(月)			開 議	午前 11 時 19分
				閉 議	午前 11 時 48分
出席委員	吉田 田中 並河 山本 中村 西村 石野 堤 <木曾議長>				
執行機関出席者					
事務局	今西議会事務局長、藤村事務局次長				
傍聴	可・否	市民 0名	報道関係者 0名	議員 0名	その他(他市議員) 1名

会 議 の 概 要

1 吉田委員長 あいさつ 開議

2 事件

事務事業評価項目の論点整理について

【夢ビジョンシンボルプロジェクト事業】

<吉田委員長>

前回選定した事務事業評価項目をまとめた一覧を参照し、論点を整理していきたい。改めてどのような点を評価していくのか、説明、意見を出されたい。まず、夢ビジョンシンボルプロジェクト推進事業について。

<中村委員>

夢ビジョンシンボルプロジェクトは23年度、24年度とあり、25年度も予算計上されている。3つの部会で議論されているが、これまでも中身が見えてこないという意見があったところである。参加している人に聞いてもなかなか行政の枠から抜け出せない様子である。どこをゴールとして何をしたいのか。これだけの予算を計上しながら費用対効果はどうなのか。そのあたりを確認したい。

<吉田委員長>

論点として、事業の目標地点がどこにあるのか。それに見合った費用対効果であるか。市民意見の反映の仕方について。ということでもいいか。他に意見はないか。

他に意見なし

それでは、以上3点を論点とする。

【生涯学習かめおか財団活動補助・指定管理事業】

<吉田委員長>

次に、生涯学習かめおか財団活動補助・指定管理事業について、どのような論点で見えていくのか、意見を出されたい。

< 堤委員 >

生涯学習かめおか財団はギャラリーかめおかの運営に一定の役割は果たしてきた。しかし年月が経過し、この団体でなければならないということはないのではないか。経費面で非常に厳しい。中身を創意工夫できないのか。非常に高額な講師料を払って開催するコレージュ・ド・カメオカについてもどれだけ亀岡市民の文化の向上に寄与しているのか疑問であり、どのような考えなのか確認したい。

< 吉田委員長 >

論点として、コレージュ・ド・カメオカ等の文化啓発事業の目的は何か。費用対効果から見てどうなのか。ギャラリーかめおかの経営改善について。生涯学習かめおか財団をずっと指定管理先とすることが適正かどうか。以上3点とする。

【就学奨励事業】

< 吉田委員長 >

次に、就学奨励事業の論点について意見は。

< 山本委員 >

現在の申請件数はどうか。数字だけではなく、奨学金を受けた子の進路も調査していく必要があるのではないか。この数字で十分なのか、希望に込えられているのか。支給額は現在、公立の学校で月2,000円であるがそれで十分か、金額面での検討はされているのか。

< 吉田委員長 >

論点として、奨学金を受けた子たちがどう生かしているのか、効果の測定について。申請の基準、人数面、金額面含めて現在のニーズに込えられているのか。加えると制度のできた経過も含めて、事業の目的は何か。

【放課後児童対策事業】

< 吉田委員長 >

次に、放課後児童対策事業について、私が意見を出したものだが、指導員の人数、報酬の基準はどうなのか。十分かどうかの議論がしたい。

< 中村委員 >

指導員の質の問題から、指導員の採用基準はどうなっているのか。

< 田中副委員長 >

対象年齢の拡大をどう図っていくのか。

< 吉田委員長 >

以上、3点とする。

【人権啓発・人権教育事業】

< 吉田委員長 >

次に、人権啓発・人権教育事業についてはどうか。

< 山本委員 >

二つの部にまたがっているが、事業が似ている。対象、目的をはっきりとして整理されればと考える。部間で連携が取れているのか。

< 吉田委員長 >

重複事業を無くしているのか。将来的に整理統合する考えはどうか。

<堤委員>

人権啓発推進経費の中の人権啓発推進協議会等への補助金と人権教育推進経費の中の人権啓発推進協議会等活動補助だが、どちらかは自治会に出ているものだと思う。大きな予算の中で集約できるものはないのか。大枠で見ていきたい。

<吉田委員長>

事業の大枠を確認し、重複事業の整理ができないかということと理解した。以上を論点とする。事務局から何かあれば発言を。

<事務局>

今挙げていただいた論点に沿って質疑をされ、事業内容についての理解を深めていただくことになるが、内容によってどう評価につなげていかれるのかも御準備いただきたい。

<吉田委員長>

評価シートを活用していくが、その中で意見があれば付されたい。

放課後児童会現地視察時質問項目について

<吉田委員長>

本日、放課後児童会の視察も考えていたが、夏休み中であり受け入れが難しかった。決算特別委員会の分科会審査の中で、9月25日に予定をしている。現在、安詳小学校と調整中である。指導員の意見を聞きたいと思っているが、あらかじめ質問項目がわかれば出していただきたい。それ以外の質問をしてはいけないということではなく、指導員さんの準備もあるので、あらかじめお聞きしておきたい。

<西村委員>

交通費含めて、時間給等の処遇についてどう思っておられるか。また、児童を預かる責任をどうとらえておられるか。

<吉田委員長>

責任については、自身が考えておられる責任とどれだけの責任を持たされているかの双方があるかと思う。

<石野委員>

安詳小は決定か。

<吉田委員長>

今、調整中。

<事務局>

夏休み中は難しく、学校が始まってからも児童が集まってくるまでの時間は準備もあり、なかなか難しい。児童数が多いところを希望されており、環境改善もされたところなので安詳小で調整している。希望があれば再調整も可能かと思う。

<石野委員>

城西小学校の方からそんな機会があればと希望を聞いている。

<吉田委員長>

城西小は近くなので再調整できないか。

<事務局>

安詳小と城西小の2校ということか。

<吉田委員長>

できれば2校を。

<事務局>

時間的に2校が無理であれば城西小を優先するのか。

<吉田委員長>

安詳小も質問事項を聞いていただいているので行きたい。城西小も石野委員が情報を得ていただいたので行きたいが同日が無理なら次回の月例会で意見を聞かせていただきたい旨を伝えられたい。

私の質問は、児童数と指導員の配置のバランスはどうか。勤務地の希望は採用されるのか、異動はあるかということ。

<並河委員>

以前に会派で行った時に、いじめの問題や家庭の問題等先生には言えないけれど指導員には話してくれるということで多くの話を聞いた。そういうエピソードがあればぜひ聞かせていただきたい。

<吉田委員長>

エピソード等普段思っておられることをざっくばらんにお話いただければいい。

<堤委員>

一般財源だけで実施しているわけではないと思うが、その枠があるので指導員を増やせないのか等々予算措置の関係も聞きたい。

<吉田委員長>

それは事業評価の時でもいいか。

<田中副委員長>

指導員に放課後児童会の運営に当たったの改善点、要望等があれば聞きたい。

<吉田委員長>

他にないか。また、何かあれば事務局へ伝えていただきたい。

3 その他

<吉田委員長>

総務文教分科会の審査日程案について、事務局から説明願う。

<事務局>

別紙日程案説明

<吉田委員長>

この日程案について、何か意見は。

なければ、この日程案に沿って決算審査を進めていくのでよろしく願います。

<中村委員>

30日の事務事業評価は3分科会とも同じ日にするのか。

<吉田委員長>

事務事業評価は全員協議会室で行い、録画もするので1日ずつ交替で実施する。

<事務局>

おそらく他の分科会は27日で審査を終了すると思われるが、総務文教はボリュームがあるのでまるまる30日までかかる。その点ご了承を。

<吉田委員長>

総務部からの健全化比率の報告はいつも丁寧に説明いただいているが、今回は時間の関係で 他市との比較 亀岡市の状況・見通し 対策に絞って簡潔に説明いただければありがたい。その旨、伝えられたい。

その他、何もなければ、これで総務文教分科会を閉議する。

1 1 : 4 8 閉議